

学校経営方針

大村市立福重小学校

国・県の教育方針

市の教育基本方針

「教育のまち大村」を目指し、人間尊重の精神を基調として、知・徳・体・食の調和のとれた教育を確立する。
 このため、学校・家庭・地域社会の相互の連携協力の下、国際社会に貢献できる創造性豊かな人材の育成を図るとともに、市民一人一人が生涯を通じて学ぶ教育を推進し、もって教育基本法に明示された教育の目標の達成を期する。
 特に、教育に携わる者はその使命感に徹し、自らの識見を高めるとともに、深い教育愛と優れた指導力を身に付け、相和して本市教育の充実発展に努める。

児童の実態

地域・社会の要請

学校経営方針

- 教育活動の主体は子供であることを学校経営の基盤とする。
- 知ること・知らせることを重視し、家庭・地域と連携する中で、教育活動を進める。
- 子供の未来を保障する、地域・社会の未来を支える確かな学力を身に付けさせるために、教師は授業で勝負する。
- 働き方改革によるマンパワーの重点化・焦点化

育てたい子どもの資質・能力

学校教育目標	郷土とのつながりを大切にしながら 素直に表現し、豊かにかかわりあい、最後までやりぬく福重っ子を育成する			
目指す学校像	賑やかに (多くの目と手で)	鮮やかに (個性の発揮・伸長)	和やかに (他者との関わり)	健やかに (心身の健康)
目指す教師像	軽やかに (積極性)	細やかに (計画性)	穏やかに (共感)	晴れやかに (明朗)
目指す児童像	ふる さとを愛する子	く ふうする子	しん せつな子	げん きな子
知識・技能	ふるさとのもの・こと・ひとについての知識・技能の習得	各教科における基礎的な知識・技能の習得	他者とのよりよい関係づくりに必要な知識・技能の習得	自らの心身の健康や安全な生活に関する知識・技能の習得
思考力・判断力 ・表現力	ふるさとに関わることを通して、ふるさとの考え・思いをもち、実践する力	学びの中で、自らの考えをもち、他者との協働を通して、思考・判断し、深め広げていく力	自他を尊重し、他者とのよりよい関係を築くための言動を思考・判断し、実践する力	自らの心身の健康を考え、生活習慣を思考・判断し、実践する力
学びに向かう力 ・人間性	それぞれの生き方の中で、ふるさとを大切に、関わろうとする態度	夢やあこがれをもって学び、自らのよさを発揮しながら成長に喜びを感じ、学ぼうとする態度	礼儀や思いやりを尊重し、きまりを守って生活しようとする態度	自らの心身の成長を喜び、健康安全に生活しようとする態度

重点的な具体的方策	家庭・地域との積極的なコミュニケーション	「主体的・対話的で、深い学び」の授業改善	一人一人に居場所のある学級・学校づくり	体育の学習を中心とした体力作り
	たより・HPを中心とした情報発信	スキルタイムの充実	「特別の教科道徳」の充実	防災教育・安全教育の充実
	地域のもの・こと・ひとを積極的に受け入れる教育活動の展開と地域への積極的参加	GIGAスクール構想の実現	特別支援教育の充実	食育の充実
連携・協働	P T A ・地域 学校支援会議	幼・保・認定こども園 中学校・学童	通級指導教室 特別支援学校 放課後デーサービス・医療	S S W ・こども家庭課 児相等専門機関
検証方法	学力調査	学校評価	保護者・地域の声	その他 (P D C A サイクルに基づいて)